

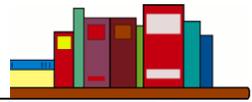
田原中学校

田原小学校

田原西小学校

田原地域学校園 図書だより

たわらの 輪☆和☆話



令和8年3月 発行



3月には春の訪れとともに新しいことを始めるのにぴったりな季節です。田原地域学校園の司書から、新たなスタートにおすすめしたい本を紹介しします。

たわらしょうがっこうししょ さいとう
田原小学校司書・斎藤



『ねこのそら』
きくち ちき/作・絵
E/キ 講談社

キ

『ぼく、おおきくなれる?』

『ぼく、おおきくなった?』

こねこは、あこがれている大きな木に問いかけます。そんなねこを、木に集まる生き物たちは笑いますが、木は優しく見守りこう言います。

『きっと おおきくなれますよ』

木のてっぺんから空を見上げたねこが思うことは…

【田原小の図書室にあります】

たわらにししょうがっこうししょ まるやま
田原西小学校司書・丸山



『にげてさがして』
ヨシタケシンスケ/作
E/ヨ
あかちゃんママ社

ヨ

『じぶんを かえるために うごいてもいいし、
じぶんを かえないために うごいてもいい。』

立ち向かっていくことも大事だけど、逃げることで何かを見つけることもできる。新しい環境に不安を感じる時、この本がきっと心のお守りになってくれます。

【田原小・田原西小・田原中の図書室にあります】

たわらちゅうがっこうししょ えづれ
田原中学校司書・江連



『人生はZOOっと楽しい!』
みずのけいいち ながすまなおき ざく
水野敬也・長沼直樹/作
159/ミ 文響社

159
ミ

『ガオーよりエガオー!』

動物たちの在り様は、私たちに生きていく上での深い知恵と癒しを与えてくれます。疲れたとき、迷ったとき、動物たちのコミカルな表情とそれに合わせた一言が、生きる上で大切なちょっとしたことを教えてくれます。

【田原中の図書室にあります】

2011年3月11日に発生した東日本大震災から今年で丸15年が経ちます。小・中学生のみなさんの多くは、震災時まだ生まれていない世代です。災害の恐ろしさや防災の心構えについて、ニュースで見たり家の人や先生から話を聞いたりしているとと思いますが、この機会に改めて考えてみてください。



～ もしも 登下校の途中で地震にあったら どうする? ～

登下校中に一人にいるとき大きな地震が起きたら、どうすればよいでしょうか。

CHECK 1

倒れやすい建物、ブロック塀、看板などから離れる

高い建物やブロック塀、看板などは地震のゆれで倒れてくることがあります。下敷きになると大きなケガをしたり、場合によっては命を落としたりすることもあり危険です。倒れる可能性のあるものからは、すぐに離れましょう。



CHECK 2

バスの中では、手すりなどにつかまり乗務員の指示に従う

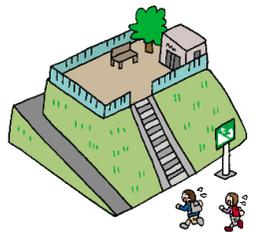
地震が発生すると、バスは安全確保のため緊急停止することがあります。つり革や手すりなどにつかまって衝撃に備えてください。地震が収まったら、乗務員の指示に従って安全に避難しましょう。



CHECK 3

帰宅するか学校へ行くか、状況を見て判断する

自宅に帰るか学校へ行くか、あるいはそこまでの道が危険な場合、近くの公園や公的施設に避難することも選択肢の一つになります。そのときの状況に応じて、一番安全だと思う場所を判断して行動しましょう。



～ 「もしも」に備えて、知識をつけておこう ～

田原地域学校園の図書室には、防災に関する本がたくさんあります。いざという時、自分の身や大切な人を守るのは事前の備えと知識です。本を通して防災意識を高めましょう。



『いざというとき自分を守る 防災の本』1～4巻
ぼうさいもんたいけんきゅうかい へん いわさきしょてん
防災問題研究会：編 岩崎書店
【田原小の図書室にあります】



『クレヨンしんちゃんの防災コミック 地震だ! その時オラがひとりだったら』
じしん とき
ながた ひるかず かんしゅう ふたばしや
永田 宏和：監修 双葉社
【田原西小の図書室にあります】



『「もしも」のときに役に立つ! 防災クッキング全3巻』
ぼうさい
いまいずみ こ ちよ
今泉マユ子：著 フレーベル館
【田原中の図書室にあります】